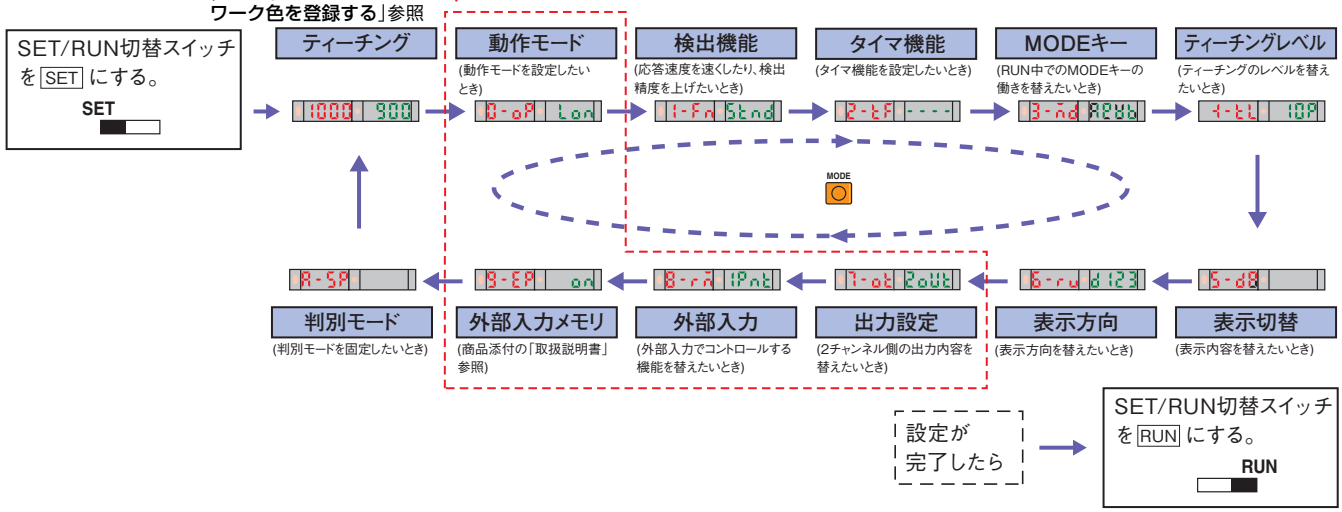
4 機能を設定する(SETモード)

機能遷移

＊. 機能遷移に示している表示内容は、工場出荷時の内容です。
＊. 設定した内容により、機能遷移に項目が増える場合があります。
＊. 赤色破線で囲まれた項目は、高機能タイプのみになります。

➜10ページ「2. ティーチングでワーク色を登録する」参照



機能一覧

UP / DOWN キーで設定内容を変更できます。

機能名	設定内容(表示)	機能説明
動作モード	一致時ON: Lon 、不一致時ON: don	➜10ページ「1. 動作モードを設定する」参照。
検出機能	最速: SHS 、高速: HS 、標準: Stnd 、高精度: HrES 注. 検出機能を変更した場合は、必ずワーク色の登録(ティーチング)を行ってください。	応答速度を速くしたり、検出精度を上げたいとき。 注. 最速モードは、Iモード(RGBいずれかの受光量で判別)のみになります。
タイマ機能	無効: ---- 、オフディレイタイマ: oFFd オンディレイタイマ: on-d 、ワンショットタイマ: 1Sht	制御出力にタイマを設定したいとき。
タイマ時間(タイマ有効時)	1～5000ms: 1 ～ 5000 (1～20:1単位、20～200:5単位、200～1000:100単位、1000～5000:1000単位)	タイマ時間を変更したいとき。 設定可能範囲は、1ms～5sです。
MODEキー	1点ティーチング: 1Pnt 、ワークありなしティーチング: 2Pnt ゼロシフトリセット: 0rSt (➜12ページ 5.1参照)	RUN中でのMODEキーの働きを替えたいとき。
ティーチングレベル	0～99%: 0 ～ 99	1点ティーチング時のしきい値の設定レベルを替えたいとき。 例:デフォルト(10)のとき、しきい値レベルは900 、設定値を20にすると、しきい値のレベルは 800。
表示切替	① 一致度／しきい値: 850 500 ② 余裕度／しきい値: P123 500 ③ ピーク／ボトム(2秒ごとに更新): PEAK botA ④ ピーク／ボトム(出力が切り替わるごとに更新): L-PE b-bt ⑤ アナログバー表示: ⑥ 一致度／ピーク(一定時間で更新): 850 PEAK ⑦ 一致度／チャンネル: 850 2ch	① 一致度としきい値を表示します。 ② 余裕度(しきい値に対する一致度の比率(%))としきい値を表示します。 ③ 一定時間内のピーク一致度とボトム一致度を表示します。 ④ 一致時のピーク一致度と不一致時のボトム一致度を表示します。 ⑤ 検出状態をバーで表示します。一致度がしきい値以上だと赤色のバーも表示されます。 ⑥ 現在の受光量とピーク時の一致度を表示します。 ⑦ 一致度とチャンネル番号を表示します。
表示方向	通常表示: d123 、上下反転表示: 321P	表示方向を替えたいとき。
出力設定	チャンネルごと: 2out 、AND: And 、OR: or	制御出力2の出力内容を変更したいとき。
タイマ機能	無効: ---- 、オフディレイタイマ: oFFd オンディレイタイマ: on-d 、ワンショットタイマ: 1Sht	AND/ORの制御出力にタイマを設定したいとき。
タイマ時間	1～5000ms: 1 ～ 5000 (1～20:1単位、20～200:5単位、200～1000:100単位、1000～5000:1000単位)	タイマ時間を変更したいとき。 設定可能範囲は、1ms～5sです。
外部入力	1点ティーチング: 1Pnt 、ワークありなしティーチング: 2Pnt ゼロシフトリセット: 0rSt 、投光オフ: LoFF	外部入力で、リモートコントロールする機能を替えたいとき。 (有効パルス幅などは、商品に添付の「取扱説明書」参照)
外部入力メモリ	書き込む: on 、書き込まない: oFF	コントロール結果をメモリに書き込みするかしないかを設定したいとき。(商品に添付の「取扱説明書」参照)
判別モード	C/I自動判別: AUto 、Cモード: C 、 Iモード: I 、BLACKモード: bLP	判別モード(検出方式)を固定したいとき。 (BLACKモード:RGB光量の総和で判別)